

敬語の種類と使い方

名前

月 日

点

1 ①〜⑩の文章の——線の引かれた言葉を敬語に直して（ ）に書きましょう。各5点(50)

① 佐藤さんからお菓子^{かし}をもらう。 () いただく

② お客様がご飯^{はん}を食べる。 () めしあがる

③ 先生が「明日は遠足です。」と言った。 () おっしゃった(言われた)

④ 高橋さんが本を読む。 () お読みになる(読まれる)

⑤ 校長先生が発表を見る。 () ご覧になる(見られる)

⑥ 今日は日曜日だ。 () です

⑦ 食べる前に手を洗う。 () 洗います

⑧ お客様を案内^{あんない}する仕事。 () ご案内する

⑨ ありがとう。 () ありがとうございます

⑩ 校長先生のお話を聞く。 () うかがう(お聞きする)

2 ①〜⑧の文章の——線の引かれた言葉は、「ア尊敬語・イけんじょう語・ウていねい語」のうちのどれでしょう。記号で答えましょう。各5点(40)

① 会場の皆様^{みなさま}に申し上げます。 (イ) ⑤ 高橋さんがおいでになる。 (ア)

② お昼ご飯^{はな}をいただきます。 (イ) ⑥ 先生が説明^{せつめい}をしてください。 (ア)

③ お客様がご利用になる。 (ア) ⑦ 新しい本^{ほん}をご紹介します。 (イ)

④ 近所のお店に行く。 (ウ) ⑧ 集合時間は三時です。 (ウ)

3 次の①、②の様な時、何と言えば良いでしょうか。敬語を使って [] にふさわしい文を書きましょう。各5点(10)

① 「明日花だんづくりがあるので、軍手を忘れず持ってきて。」とクラス全員に伝えたい時。

(例) 明日は花だんづくりがありますので、軍手を忘れずに持ってきてください。

② 「雨でグラウンドが使えないので、昼休みに体育館で遊んでも良いか。」と先生に聞きたい時。

(例) 雨でグラウンドが使えない(ません)ので、お昼休みに体育館で遊んでも良いです(でしょうか)。

